

ボランティア だより

心温まる直筆のハガキを届けました!

昨年12月、白鳥台を中心とした本室蘭校地区の福祉委員・民生委員が、手書きのメッセージを添えたハガキ900枚を、同地区の高齢者の皆さんに届けました。
受け取った森山さんは「1人暮らしで日々不安に過ごしていたので、とても嬉しいです」と喜んでいました。福祉委員・民生委員の田村さんは「近所付き合いが希薄と言われる時代ですが、やはり見守り、助け合いは大事です。みんなの協力があってできる活動なので、もっと仲間を増やしていきたいですね」と話してくれました。



今月の特集

★新型コロナウイルスに負けるな!

- ①演芸ボランティアの新たな取り組み
- ②地域サロンほのぼのサロンの取り組み

★海星学院高校では書き損じ・未使用ハガキを収集中!

★ボランティアインタビュー
社会福祉法人室蘭言泉学園の皆さん



森山 明子さん

福祉委員・民生委員
田村 元江さん

小学生の雪かき体験作文を募集!

雪かきレンジャー作文コンテスト

締切 **2月5日(金)** ※当日消印有効

雪かきを手伝い、気づいたことなどを作文に書き、写真を添えて応募してください。
応募用紙は室蘭市内の小学校から児童全員に配布しているほか、室蘭社協窓口またはホームページからもダウンロードできます。

応募先 下記 室蘭社協まで



※写真は昨年度入賞者の方です

もうすぐ
締切り!

室蘭社協
チャンネルはこちら!
YouTube

はっらっ福祉
ボランティア講座

YouTube動画配信中!

朗読講座 配信開始!



室蘭社協ボランティアセンターには、さまざまな演芸ボランティアが登録しており、依頼に応じて福祉施設やイベントなどに出向き歌・踊り・演奏などを披露しています。しかし現在はコロナ禍の影響で、施設での活動やイベントが中止になっており、ほとんどの団体が活動を中止しています。そのような中、新しい取り組みを始めた皆さんを紹介します!

①コンパニア・デ・マンドリーナ×パソコンボランティアプラザ室蘭

リモート(遠隔)演奏会を行いました!

「コンパニア・デ・マンドリーナ」は、例年クリスマスに合わせてグリーンコート三愛(登別)で演奏会を行っていましたが、今年は訪問することができずにいました。しかし「待ってくださっている方のためにも、何かできることをしたい」という声から上がり、副代表の田中さんと会員の工藤さんがリモート演奏会を発案。機器の設置などは「パソコンボランティアプラザ室蘭」に協力を依頼し、初めてのリモート演奏会に取り組みました。



コンパニア・デ・マンドリーナは、マンドリン・ギターなどを用い、年間20回以上訪問演奏を行っています。



リモート演奏会の様子

コンパニア・デ・マンドリーナ会員14名が集まり、なじみ深い歌謡曲のほか、クリスマスに合った多くの曲を披露しました。

約2か月の準備期間を経て、12月21日にリモート演奏会を開催しました。双方に大型スクリーンを設置したため、施設利用者の方の喜ぶ様子をその場で見ながら、演奏会が進められました。



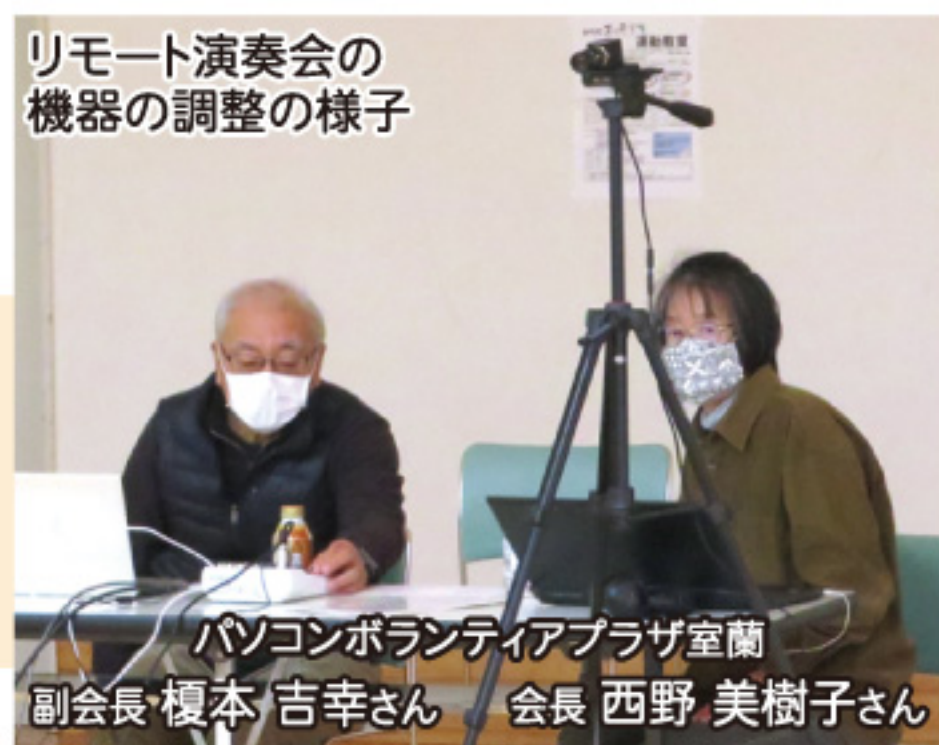
コンパニア・デ・マンドリーナ 代表 蛭田 進一さん

蛭田さんは「皆さんの協力のおかげで、無事演奏をお届けすることができました。これからの新しい演奏会の形だと思います。ぜひ室蘭でもやってみたいです」と手応えを語ってくれました。

パソコンや周辺機器は、パソコンボランティアプラザ室蘭が設置しました。インターネット環境や音量の調整のため、合同練習を何度も行ったほか、演奏会当日も同席し、状況に合わせて機器の調整を行いました。

パソコンボランティアプラザ室蘭 副会長の榎本さんは「私達も初めての取り組みでしたので、試行錯誤を繰り返して実施しました。通信のタイムラグが思ったより少なく、スムーズに進行できたと思います。何より、皆さんの喜ぶ顔が見られて良かったです」と話してくれました。

※リモート演奏会を実施するためには、双方の通信環境などいくつか条件があります。



リモート演奏会の機器の調整の様子

パソコンボランティアプラザ室蘭 副会長 榎本 吉幸さん 会長 西野 美樹子さん

②フィルハート・ハーモニー

クリスマスDVDを作成しました!

フィルハート・ハーモニーは、高齢者施設などに出向き、手遊びや歌を交えた音楽レクリエーションを行っています。訪問活動ができない中、昨年10月にDVDを作成し、訪問していた施設に配布しました。今回は、施設利用者の方に少しでも楽しくクリスマスを過ごしてもらえよう、クリスマスソングなどを収録したDVDを作成し7施設に届けました。

クリスマスDVD撮影の様子



フィルハート・ハーモニー 代表 山田 貴子さん

水野 てるみさん

施設のタイムスケジュールや施設利用者の負担にならないよう、10分程度に内容をまとめました。

代表の山田さんは「活動していく中で、どんどん新しいアイデアが出てきます。来年は、他団体と協力して映像を作りたいです。まずは私たちが楽しむこと、思いついたら即行動することをモットーに、そして協力してくれた家族や皆さんに感謝を忘れずに、チャレンジしていきたいですね」と意気込みを語ってくれました。

地域サロンは地域の皆さんが気軽に立ち寄り交流を深める集いの場で、町会員・民生委員・福祉委員などが開催しています。しかし、現在はコロナ禍の影響でほとんどのサロンが活動を中止しています。そのような中、地域のつながりを保つため工夫している地域サロンを、先月に引き続き紹介します。

ときわ地区ほのぼのサロンとは?

ときわ地区(緑町から中央町地域)の高齢化率が高いことから「高齢者の方の外出のきっかけづくりをしたい」と、平成15年にときわ地区の民生委員が開設した地域サロンです。毎月2回、軽体操や食事会、野外運動会や望年会(忘年会)など会員のアイデアによるさまざまな催しを行っています。

平成27年からは、介護に役立つ清拭布も制作しています。清拭布は室蘭社協に寄贈され、必要とする方にお渡ししています。



11月24日、7回目となる清拭布の寄贈をいただきました。

サロン参加者にお弁当を届けました!

コロナ禍の影響で、ほのぼのサロンもやむなく開催を中止していますが、福祉委員の増岡さんは「一人寂しく過ごしたり、昼食を取っていない方もいるのでは」と心配になり、今年5月、希望するサロン参加者にお弁当を配達する取り組みを行いました。

この取り組みが非常に好評だったため、今回2度目の実施を決めました。12月14日、増岡さんはサロン運営責任者の北村さんと分担し、昼食に間に合うよう、お弁当を届けました。



福祉委員 増岡 敏三さん

西山 リイさん

受け取った西山さんは「夫婦で楽しみにしています。毎回違う種類のお弁当を選んでくれるんですよ」と喜んでいました。増岡さんは「外出を控えている中、食事を日々の楽しみにしている方は多いです。こうして皆さんの喜ぶ顔が見られて、本当にやりがいを感じます」と笑顔で話してくれました。

【ときわ地区ほのぼのサロン】・会場 港町会館 ・運営 ときわ地区民生委員児童委員協議会(担当 北村 永子さん)

海星学院高校では書き損じ・未使用ハガキを収集中! (ユネスコ世界寺子屋運動)

ユネスコ世界寺子屋運動って?

書き損じ及び未使用ハガキ等の寄付を募り、世界各地の開発途上国に教育施設を作る運動です。ハガキ11枚の寄付で、子ども1人が1か月間教育を受けることができます。



海星学院高校が協力しています!

海星学院高校は平成23年からこの運動に協力しており、これまで49,307枚のハガキを集めました。毎年数種類のチラシとポスターを作成し、生徒会役員が中心となり、市内各地に掲示を依頼しています。

今年のポスターは2年生全員が心をこめて制作しました!



生徒会長 森川 海輝さん

生徒会の皆さん

生徒会長の森川 海輝さんは「これまで皆さんからたくさんのハガキをいただき、私達だけではとてもできない程の支援につながりました。今年も、ご協力をよろしくお願い致します」と話していました。

ご協力をお待ちしています!

書き損じ及び未使用ハガキを、令和3年2月26日(金)までに、下記まで郵送またはご持参ください。

〈送付先〉〒050-0072 室蘭市高砂町3-7-7 海星学院高等学校 (土日祝を除く9~16時まで) ☎46-8888



雪かきレンジャーに協力 社会福祉法人室蘭言泉学園の皆さん

綱嶋さんと高橋さんにお話を伺いました。

雪かきレンジャーに登録したきっかけは何ですか？

雪かきを手伝うボランティアが不足していると聞き、法人として雪かきレンジャーに取り組むことになりました。理事長の呼びかけで職員60名が登録し、さっそく雪かきをしてきました。

活動を始めてみて、いかがでしたか？

法人本部がある母恋地区は、坂があり高齢の方も多いため、雪かきができず困っている方が大勢いると改めて実感しました。

また、今まで私たちの施設にもボランティアの方が来てくれていましたが、こうしてボランティアを行う側になってみて「助かった、ありがとう」の声をいただくことは、とても励みになると分かりました。

これから雪かきレンジャーを始める方に、メッセージをお願いします。

普段から地域の方にお世話になっていきますので、こうしてお役に立てて嬉しく思います。施設の子どもたちもボランティアに興味を持ち始めたので、ぜひ参加させてあげたいですね。

すぐに雪かきに行けない時もありますが、地域の方のため今後も頑張っていきたいです。ぜひ多くの方に参加していただき、ボランティアの輪が広がってほしいと思います。

社会福祉法人室蘭言泉学園の皆さん、これからもよろしくお祈りします 😊



社会福祉法人室蘭言泉学園本部事務局
高橋美帆さん 課長 綱嶋 夕子さん

綱嶋さんは「あらかじめ依頼者のお宅へご挨拶に伺うことで、お互いの顔が分かり、場所の確認もできるので、安心して雪かきを進めることができます」と話してくれました。

雪かきレンジャー大募集中!

雪かきレンジャーは、高齢などによりご自身で雪かきができない方とボランティアを結びつけ、雪かきを応援する事業です。本格的な冬を迎え、雪かきの依頼が続々と寄せられており、ますますボランティアの力が必要となっています。

★依頼を受けた時にボランティアの都合がつかない場合は、お困りの方と時間などを相談して活動しています。

★詳細は室蘭社協まで

皆さんのご協力をお待ちしています!!



社会福祉法人室蘭言泉学園の皆さんの活動の様子

安心・安全に雪かきを行うために

キーワードは「防水・防汗・防寒」

活動前

- ・あらかじめ依頼者（お困りさん）と顔合わせをお願いします。現地の様子や、活動できる日や時間帯について伝えておきましょう。
- ・体調が少しでも優れない場合は活動を控えましょう。
- ・右記の服装も参考にしてください。

活動中

- ・お困りさんと会話するときや、数人での活動の際はマスクを着用しましょう。
- ・活動中は汗をかくので、体温調節や水分補給を行いましょう。
- ・軒下で作業するときは屋根からの落雪に気をつけてください。

帽子

転倒や冷え対策として必要です
毛糸のものでもOK

上着

暑くなるので、薄手で防水性に優れたものがオススメ
体温調節できるように重ね着しましょう

手袋

水がしみこまないもの
厚手すぎると作業しづらくなります

マフラー

襟首から雪が入って冷えやすいです
汗ふきタオルを巻いてもOK

下着

吸水性が良く乾きやすいもの

靴・靴下

足先は冷えやすいです
水漏れしない靴（長靴など）を用意し、靴下は重ね履きがオススメ



※国土交通省ホームページより抜粋

お問い合わせ

室蘭社協ボランティアセンター（工藤） ☎83-5031 ※日・祝を除く9~17時まで
※発送協力ボランティアの皆さんへ…2月のボランティア日より発送協力作業は中止といたします。